

新潟市老人福祉センターいこいの家西川荘 指定管理者事業計画

項目	新潟市社会福祉協議会(選定者)
1. 事業者の概要	代表者 社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 会長 関 昭一 設立 昭和31年3月29日 資産 2,173,951千円 事業内容 地域在宅福祉活動推進・ボランティア活動推進・福祉教育の推進・総合相談及び広報活動の推進・社会福祉資金貸付・介護保険事業・福祉啓発イベント・日常生活自立支援事業・各種福祉事業など 事業実績 新潟市江南区横越中央1-1-2 老人福祉センター横雲荘 新潟市西区緒立流通2-4-1 老人福祉センター黒埼荘
2. 当該施設の管理運営の基本方針及び管理運営を行う意欲	(1) 基本方針 当該施設の管理運営に当たっては、新潟市老人福祉センター条例等各関係法令を遵守し、高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与する等の施設運営に十分務め、もって西川地区における高齢者の生きがいづくり、仲間づくりに大いに貢献したい。常に、利用者へのサービス向上における高齢者の生きがいづくり、仲間づくりに大いに貢献したい。常に利用者へのサービス向上を図りながら、施設管理の面からは、安全管理、衛生管理に十分配慮した運営に努め、緊急時には、利用者及び業務従事者の安全確保に努めながら適正な施設、設備、備品等の保守管理を行う。また、省エネルギー、省資源、廃棄物減量などの環境への負荷の影響を十分努力する。 (2) 意欲 当会は、当該施設が設置されてから30年以上施設管理運営を受託しており、当該施設運営のノウハウを熟知している。今後においても、利用者へのサービス向上に視点を置いて、市民から親しんでいただける老人福祉センターいこいの家西川荘を目指し、管理運営を心掛けていきたい。
3. 職員研修計画	(1) 職員の配置 管理人 正職員 1名(1日8時間 週5日勤務)他に日直業務1名 清掃業務 3名を外部業者に再委託する。 (2) 職員の研修計画 年2回ほど他の老人福祉センターの運営状況を視察したり、情報交換を実施したりして、職員や日直担当者の資質向上に向けた研修を行います。また、安全管理の面から年1回以上の避難訓練や救急法講習会を行います。
4. 機密・個人情報保護の管理能力	現行では、当該施設の管理運営において職員や日直担当者が業務上知り得た個人のプライバシー等に関わる情報については、外部に漏らさないよう指導している。また、個人情報の記載されている書類等の管理ファイリングをし、第三者の知り得ない所定の位置に保管することや、個人情報の記載されている書類を破棄する場合についても、裁断のうえ破棄するよう指導する。
5. 高齢者への配慮	利用者の体調が悪くなった場合や、センター内で困りごとが生じた場合等、遠慮なく職員や日直担当者に申し出いただけるよう貼り紙を掲示したり、職員や日直担当者へも常日頃から利用者の変化等について注意しておくよう指示する。
6. 利用者へのサービスの向上	(1) 利用者へのサービスの向上 ・職員は、名札を常時つけておく。 ・職員は、あいさつや利用者への声掛け等を常に心がける。 ・職員は、常に利用される高齢者の身になっての施設運営を目指す。 (2) 利用者のニーズの把握と反映 利用者が気軽に書けるアンケート用紙を設置。定期的に内容を集計し、今後の運営上の参考とする。また、提案事項については、組織内で検討のうえ予算等も勘案し、取り入れた方が良くとおもわれる事項については取り入れ、利用者へのニーズに応えていく。
7. 衛生管理・安全対策	(1) 衛生管理 ・浴槽、浴室、脱衣場の清掃は毎日清掃とする(営業終了後) ・2週に1回の割合で浴槽、浴室の消毒を、月に1回の割合で棚カゴを含め脱衣室の消毒を行う。 ・施設内の各箇所については、毎日清掃する。(営業終了後及び営業前) (2) 安全対策 ①防犯 施設内の夜間警備については、別途業務再委託するものとする。また、職員が勤務している時間帯についても、防犯には最大限注意を払って業務を施行する。職員の勤務時間内外を問わず、緊急性のある事項が生じた場合には、緊急連絡網等により上司や西蒲区役所健康福祉課及び関係各所等の判断を仰ぐ。 ②防災 消防署の協力により、実践に即した避難訓練を年2回実施する。また、こうした訓練やシュミレーションを通して、火災や災害が発生した場合に、職員や日直担当者としてどのような初期対応が取れるのかを平常時から検討しておく。 ③事故及び④その他、緊急時の対応 その他における緊急時についても、緊急連絡網により上司、西蒲区役所健康福祉課、関係各所等に判断を仰ぐ。また、利用者の体調に関する緊急事項に備えて、職員や日直担当者に訓練及び教育をする。
8. 管理経費削減の取り組み	(1) 支出計画 【収入】計28,070千円(内訳:委託料28,070千円 自主事業収入0円) 【支出】計28,070千円(内訳:人件費5,803千円 管理費21,226千円 事務費457千円 事業費530千円 事務経費54千円) (2) 経費削減の具体的な取り組み 当会では、経理規定に契約の種類、金額に応じた一般競争入札基準を定めているほか、予定価格が少額であるため随意契約としているものについては、複数の業者から見積合わせを実施するなどして経費削減に努めている。
9. 健康づくり、介護予防についての情報収集及び提供	健康づくり、介護予防に関し職員を視察・研修会等に積極的に参加させ情報を収集し、施設利用者及び地域高齢者に当会の広報紙(ふれあい広場・ふれあい西蒲)や施設内でのポスター掲示で情報提供する。
10. 高齢者生きがい推進事業等実施に関する提案	・地域の老人クラブ(高砂学級など)を中心とした地域高齢者に施設を有効に活用してもらう。 ・講師を招いての健康づくり講座や寄席などの開催。
11. 併設施設での施設管理における協力体制及び問題点とその対応策	